

やすらぎ

京都市立病院
広報誌

2016

夏



宮川町(東山区)

—特集—

京都市立病院の血液疾患治療

- ◆ 脳神経外科の体制が変わりました!
- ◆ 手話通訳・外国語通訳について
- ◆ 小児科ボランティア ひなたぼっこです!
- ◆ がん化学療法とは?
- ◆ 病気と食事対策③「健康づくりの食事のヒント」



地方独立行政法人京都市立病院機構

京都市立病院

京都市立病院の 血液疾患治療

京都市立病院の血液内科は、あらゆる造血細胞移植が施行可能であるとともに、小児科と密に連携を図ることで、全年齢層の血液疾患に対応できる、市内有数の病院です。

そこで、今回は、京都市立病院血液内科の伊藤部長が、京都市立病院血液内科で行う血液疾患治療についてご紹介します！



血液内科部長
伊藤 満

京都市立病院の血液内科は、成人のあらゆる血液疾患（急性・慢性白血病、骨髄異形成症候群、悪性リンパ腫、多発性骨髄腫、再生不良性貧血、鉄欠乏性貧血、悪性貧血、多血症など）を対象としています。

高齢化の進展及び診療技術の発展により、近年血液疾患の発症頻度は増加していますが、血液疾患の中でもとりわけ造血器悪性腫瘍は抗がん剤治療、分子標的薬治療（病気を起こす特定の遺伝子異常に作用する薬による治療）、造血細胞移植などの特殊な治療を必要とするため、専門的なスタッフを要する施設での治療が不可欠です。

京都市内で血液内科を専門科として標榜する病院は少ないなか、当院の血液内科は市内屈指の規模と診療内容を誇っており、常勤医4名・専攻医4名の計8名で診療に当たっています。将来血液内科医を目指す若い医師が集まって来ているため、非常に活気に満ちています。



京都市立病院における造血細胞移植件数

	H23	H24	H25	H26	H27
成人	8	8	6	12	17
小児	3	6	2	1	1

クリーンルーム(無菌室)
北館(新館)オープンに伴い、運用開始



また、当科では再発する可能性の高い疾患や症例に対しては、積極的に造血細胞移植を行っています。骨髄バンクの認定施設として、全ての種類の造血細胞移植(自家移植、血縁者間及び非血縁者間の同種移植:骨髄移植、さい帯血移植、末梢血幹細胞移植)に対応しています。とりわけ、非血縁者間同種末梢血幹細胞移植が実現可能な施設は、当院を含め京都府下でも3施設のみです。

血液疾患はややマイナーな領域に入りますが、今後も患者さんや地域のニーズに応えられるよう最大限努めてまいります。

造血細胞移植コーディネーター



造血細胞移植コーディネーター
沖田 正樹

造血細胞移植コーディネーターとは、移植医療が円滑に行われるように移植医療関係者や関連機関との調整を行うとともに、患者さん、ドナー及びそれぞれのご家族の支援をさせていただく専門職です。

心がけていること

移植がドナーの方の善意で成り立っていることを常に意識し、リスクを十分理解したうえで、ドナーになるか否かの決定が行えるよう心がけています。とりわけ、血縁のドナー候補の方については、家族という深いつながりから、特有の心理的葛藤が生じるケースが多いため、特別な配慮が必要と考えています。

患者さんへのメッセージ

医師から説明された内容、移植の流れ、メリット・デメリットについて患者さんがどのように受け止めているか、どのように理解されているのかを確認させていただきながら、少しでも不安が解消できるように、また最良の選択ができるように一緒に考えていきたいと思っております。不安なことがあれば、いつでもご相談ください。

脳神経外科の体制が変わりました!

平成28年7月1日付けで脳神経外科部長及び脳卒中センター部長を拝命いたしました初田直樹でございます。

急性期脳血管障害である脳卒中は、発症からの時間と治療のタイミングが非常に重要です。とりわけ、早期の脳卒中は診断が困難な症例もあるため、脳卒中を疑われたら早めにご相談ください。

また、脳卒中センターでは、脳神経外科と神経内科との合同で診療を行っています。急性期はもちろんのこと、予防的加療を含めた総合的な治療を目指します。観血的な治療(出血を伴う処置)だけでなく、薬物療法や理学療法も重要であるため、これらの観点も盛り込んだ集約的なセンターにしていきたい所存です。



脳神経外科部長
初田 直樹

同日付けで、
地藤 純哉医師も
着任しました!

手話通訳・外国語通訳について

京都市立病院では、患者さんに安心して受診していただくために、受付・診療・会計などの各場面において、手話通訳や外国語通訳を実施し、患者満足度の向上を図っております。

平成28年4月1日に施行された障害者差別解消法では、障がいを理由とする「合理的配慮」の具体例として手話をあげています。当院では、手話通訳が常駐しており、聴覚障がいをお持ちの患者さんの医療ニーズにお応えできる体制が整っています。

また、外国語通訳は韓国語・朝鮮語、英語、中国語に対応しています。(曜日指定。韓国語・朝鮮語は要予約)

手話通訳

対応日時

平日 午前8時30分～午後5時まで
(祝日、年末年始を除く)

予約 事前予約は不要です。
総合案内にてお申し出ください。



外国語通訳

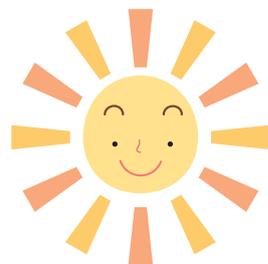
対応言語

- 韓国語・朝鮮語
(火・水・金曜日の午前9時～正午)
- 英語
(金曜日の午前9時～午前11時)
- 中国語
(火・金曜日の午前9時～午前11時)

予約 韓国語・朝鮮語は、事前予約が必要です。
電話 075-311-5311 (代)

祝
20周年!

小児科ボランティア ひなたぼっこです!



現在5名で活躍中!



私たちひなたぼっこは平成8年5月から活動を開始し、今年で20周年を迎えることができました!

作品の一例

エプロンシアターを使った読み聞かせや工作を行っています。



エプロンシアター
ジャックと豆の木



はさんでカー
(洗濯バサミで作りました)

ひなたぼっこは毎月第2、第4水曜日午後小児科病棟プレイルームで活動しています。

活動のきっかけは、メンバーである品村さんのお子さんが当院で入退院を繰り返される中で、入院している子供たちに少しでも楽しんでもらえる時間があればと思い、友人の植松さんと堀江さんに声掛けをし、「お楽しみ会」と称してスタートしました。その後、田中さんや小野さんも加わり、今年の5月でひなたぼっこは20周年を迎えました。ひなたぼっこの皆さんは、子どもたちとの交流を楽しんでおられ、「今日は楽しかった!」、「また来てね」の言葉が嬉しく、元気をもらって続けてこられたと声をそろえて話しておられます。



〈活動の風景〉

絵本の読み聞かせや工作、ペープサート(紙人形劇)、お絵描きなどで、子供たちと楽しい時間を過ごしています。

外来ボランティアも活躍しています!

外来ボランティアは、平日の午前中に本館の外来受付周辺で活動しています。院内の施設案内や受診手続の補助、再来受付機や精算機の操作補助をしています。

ボランティア活動に興味をお持ちの方は、是非、ボランティア担当(075-311-5311)までご連絡ください!



ボランティア活動員の交流♪

市立病院の外来化学療法センターを紹介します!

がん化学療法とは?

がん化学療法をうけられる患者さんは、これまでがんの診断から治療にわたり長期間の入院生活を余儀なくされてきました。しかし、新しい抗がん剤や支持療法薬(副作用の予防や軽減のための薬)の開発、がん対策基本法、医療制度上の施策により、外来化学療法の環境が整い、がん患者さんが外来で治療を受けながら仕事や家事などの社会生活を継続することが可能となってきました。

病院での治療だけでなく、内服抗がん剤やディスポーザブルの容器等を活用した在宅化学療法も行われています。そのため患者さんは、治療期間のほとんどを自宅で生活しながら治療を受けることとなります。入院生活では、医師や看護師がそばにいて、わからないことや困ったことをすぐに相談できる環境ですが、外来治療では患者さんご自身で、自分の状況や治療内容を十分に理解し、セルフケアを実施していくことが大切になっていきます。患者さんご自身が主体となり、安心安全に化学療法を行えるよう、患者さんの支援を行うことが外来化学療法センターの役割です。

京都市立病院の外来化学療法センターは、リクライニングシート12床とベッド2床の計14床で1ヶ月約300件の化学療法を実施しています。センターのスタッフは、専任の医師、がん専門薬剤師、がん化学療法看護認定看護師をはじめとするメンバーです。毎朝、スタッフが集合し、その日に行われる抗がん剤治療により、アレルギー症状や血管外漏出など急性有害事象が起こるリスクが高い患者さんや、制吐剤など支持療法薬を使用する患者さんの情報共有を行っています。また、急性有害事象に対応できるようなマニュアルや必要時にはすぐ入院できるようバックアップ体制も整えています。化学療法を行っている患者さんに出現している副作用症状など身体的な悩みだけでなく、心理的・社会的に苦痛と感じていることに対しても、相談支援センターや緩和ケアチームなど多職種で情報を共有し、問題解決に努めています。



化学療法センター
(血液内科副部長)
宮原 裕子



外来化学療法センターのスタッフ一同



病気と食事対策 3

「健康づくりの食事のヒント」



食は命の根源であり、食べることで日々の生活にも活力が出ます。今回は、健康な体を保ち、体力を維持するための「バランスの良い食事」について紹介します。

体力や体の機能を維持するためにはエネルギー、タンパク質、ビタミン、ミネラル、食物繊維などの栄養素を過不足なく摂取することが必要です。そのためには普段の食事で「主食」「主菜」「副菜」を揃えることを意識しましょう。

病院食の一例

主食

ご飯・パン・麺類の炭水化物食品でエネルギーをとります。毎食、いずれかをしっかり食べましょう。

副菜

野菜や海藻、きのこ類を使った料理です。ビタミン・ミネラル・食物繊維を含み体の調子を整えます。毎食2~3品を目標に。(腎機能が低下している場合は、とりすぎに注意が必要です。医師にご相談下さい。)

この他に、乳製品や果物を食事や間食に利用して、カルシウムやビタミンを補給しましょう。

1食分の栄養量：573kcal タンパク質：27.8g 脂質：15.6g 炭水化物：77.8g 塩分：2.8g

管理栄養士から入院中の患者さんに向けた食と栄養に関するひとことアドバイスを行っています。

メッセージカードの一例

毎朝のお膳に日替わりのメッセージカードを食事トレイにのせており、患者さんから好評を得ています。



健康づくりの食のヒント

ヘルシー食のすすめ 注目

●野菜をしっかりと食べましょう

食物繊維の多い野菜や海藻、きのこなどをしっかりと食べることで、血糖値の上昇を抑えやすくなり、また、カロリーのとれ過ぎを防げます。
※カリウムや食物繊維に制限のある場合、医師や管理栄養士にご相談ください。

健康づくりの食のヒント

知っておきたい食品情報 注意

●栄養補助食品(サプリメント)に頼りすぎない食生活を

不足しがちな栄養素を手軽に摂取できるサプリメントですが、なかにはカプセルや錠剤となっているために、とり過ぎによる健康被害が懸念される栄養素もあります。
※不明な点は、医師や管理栄養士にご相談ください。



がん治療中の患者さんへ

がん治療中の患者さんやご家族の方に向けて、『がん患者さんとご家族のための食事のヒント』をテーマに食事パンフレットを発行しました。京都市立病院でがんの治療に携わる医師・地域医療連携室スタッフ・看護師・管理栄養士が中心となり作成しています。地域医療連携室、情報コーナー、栄養指導室、外来化学療法室、放射線治療室、病棟等にございます。ぜひご覧ください。



(無料配布)

笑って、唄って
健康づくり
「京北病院まつり」

京北病院は「地域の皆さまに親しんでいただける病院」を目指し、今年も病院まつりを開催します。人気落語家による落語や楽しいアンサンブル演奏等、楽しい催しを企画しています。みなさんのご参加をお待ちしています！

●日時 8月20日(土) 午後1時～午後3時30分 ●場所 京北病院玄関ホール

健康教室「かがやき」

「健康はつくるもの」です。一人ひとりが健康づくりに取り組み健康に過ごしていただけるように、健康づくりを応援する当院各科講師による健康教室を開催します。

- 日時 毎月第3金曜日 午後2時30分～午後3時30分
- 場所 北館7階ホール2
- 定員 先着順50名(予約不要)

8月19日(金)

『今もある肺結核
今増えている肺非結核性抗酸菌症』

9月16日(金)

『遺伝性乳がんのお話 ～再建術も含めて～』

禁煙教室 ～吸う人も吸わない人も知って得するタバコの不思議～

タバコ煙の成分やニコチン依存症のしくみ、タバコによる健康被害、禁煙のコツなど、様々な視点から話をします。禁煙希望者には医師などが具体的なアドバイスを行うほか、その場で当院の禁煙外来を予約することができます。

- 日時 毎月第2金曜日 午後2時～午後3時
- 場所 北館7階ホール2
- 対象 京都市立病院に入院や通院している方に限らず、禁煙に興味のある方ならどなたでも

糖尿病教室

糖尿病は、療養を怠ると数多くの恐ろしい合併症が現れる反面、適切な治療を続けていれば、健康な人と変わることなく生活することができます。糖尿病についての正しい知識を持って、糖尿病と向き合っていきましょう。

- 日時 毎月第3木曜日 午後3時～午後4時
- 場所 北館7階ホール2

8月18日(木) 『アルコールと間食の上手なつきあい方』

『寝たきりにならないための運動療法』

9月15日(木) 『知っておきたい薬の知識 ～注射薬～』

『あなたの足を守るフットケア
～足のケアどうしていますか?～』

がん患者・家族のサロン「みぶなの会」

がんで療養中の患者さんとそのご家族の集まりです。患者さん同士で、色々な悩みをお話したり、情報交換ができます。人と話をしたり、話を聞くだけでも、気持ちが軽くなるものです。気軽な気持ちでご参加ください。

- 日時 毎月第3水曜日 午後1時30分～午後3時30分
毎月第4水曜日 午前10時～午後3時
- 場所 北館7階サロン
- 対象 がん患者さん及びそのご家族

送迎バス時刻表(無料・予約不要) ※平日のみ(土日祝・年末年始は運休)

時間	京都市立病院		阪急西院駅(ツタヤ前)		JR丹波口駅(ユニクロ前)	
8時		30		35		45
9時	00	30	05	35	15	45
10時	00	30	05	35	15	45
11時	00	30	05	35	15	45
12時						
13時		30		35		45
14時	00	30	05	35	15	45
15時	00	30	05	35	15	45
16時	00	30	05	35	15	45

やすらぎ 2016・夏号 2016年7月22日発行

発行：京都市立病院機構 京都市立病院
〒604-8845
京都市中京区壬生東高田町1番地の2
TEL 075-311-5311 FAX 075-321-6025

京都市立病院

〒604-8845
京都市中京区壬生東高田町1番地の2
TEL 075-311-5311(代)
FAX 075-321-6025(代)
<http://www.kch-org.jp/>

♀送迎バス バス停
♂京都市バス バス停



京都市立京北病院

〒601-0533
京都市右京区京北下中町鳥谷3番地
TEL 075-854-0221(代)
FAX 075-854-0825(代)
<http://www.kch-org.jp/keihoku/>

